

「親の学び」次世代編実践協力校 実践事例紹介

～八代市立二見中学校での実践～



【八代教育事務所】

～学級活動での「親の学び」次世代編の活用～

【講座の説明】

各学年の生徒の実態に合わせ、次のプログラムを参考にして講座を行いました。

- ・「次世代編Ⅱ プログラム10：いろいろな仕事に関心をもとう！（1年生）」
- ・「次世代編Ⅱ プログラム4：発想の転換～逆転の発想で考えよう～（2年生）」
- ・「次世代編 プログラム1：すごろくトーク～広げよう友達の輪～（3年生）」



【4つのグループの仕事を生徒と確認している様子（1年生）】



【多様な仕事を4つのグループに分けている様子（1年生）】



【「こんなとき あなたは？」で考えたことをロールプレイしている様子（2年生）】



【逆転の発想について考えている様子（2年生）】



【すごろくトークのお題について考えている様子（3年生）】

【講座の日程等】

実施日：令和4年1月19日（水）

時間：5校時（14：25～15：15）

場所：八代市立二見中学校（各教室）

対象：第1学年から第3学年の全生徒

進行役：各担任

【プログラムの実際】

- ① 講座の「目的」「学び方」について確認する。
- ② メインプログラム
 - ・（1年生）いろいろな仕事に関心をもとう！
 - ・（2年生）発想の転換～逆転の発想で考えよう～
 - ・（3年生）すごろくトーク～広げよう友達の輪～
- ③ 振り返り
- ④ まとめ・感想記入

【生徒の感想】《1年生①、2年生②、3年生③》

- ① もっといろいろな仕事を知って、今自分が目標としている夢も変わっていいのかなと思った。
- ① 活動の前までは将来の夢が決まっていなかったのですが、活動の中で夢の手掛かりを見付けました。
- ② 自分からは出ない新しい考え方を周りから教えてもらった。リフレーミングの良さが分かった。
- ② 自分の短所を短所だとは思わず、自分の良い面（長所）とつなげてポジティブに捉えていきたい。
- ③ 自分でなかなか言えなかったことを言えて、すごく楽しかった。
- ③ 自分の当たりたくない所や面白い質問があり楽しかった。友達の知らないことも分かってよかった。

【参観者の感想】

- 全学年、新型コロナウイルス感染防止対策を行いながら、講座を実践されていた。
- 生徒が安心して意見交流ができる雰囲気があり、笑顔で楽しみながら学んでいた。
- ICTやロールプレイなどを活用して、より分かりやすく工夫し、講座を実践されていた。